

漁業調査船 たか丸



館山港を母港に、鹿島灘、房総沿岸、横須賀港、館山沖を調査海域として、環境調査、音響機器試験、底曳網漁具調査、二枚貝浮遊幼生調査、放射能調査などの目的で年間20数次にわたる海洋調査研究に活躍しています。高速、高精度かつ安全航行を実現するため、船殻材質には軽合金を採用し、雑音、振動の低減、データの収集処理能力の高度化・高速化、調査機器性能の向上、居住環境の充実、安全性の向上を図りました。



館山臨海施設

平成7年3月22日竣工

全長 : 29.5 m

幅 : 5.2 m

総トン数 : 61トン

航海速力 : 12ノット

乗員数 : 10名